公益財団法人 国立京都国際会館 広報誌

冬 2014

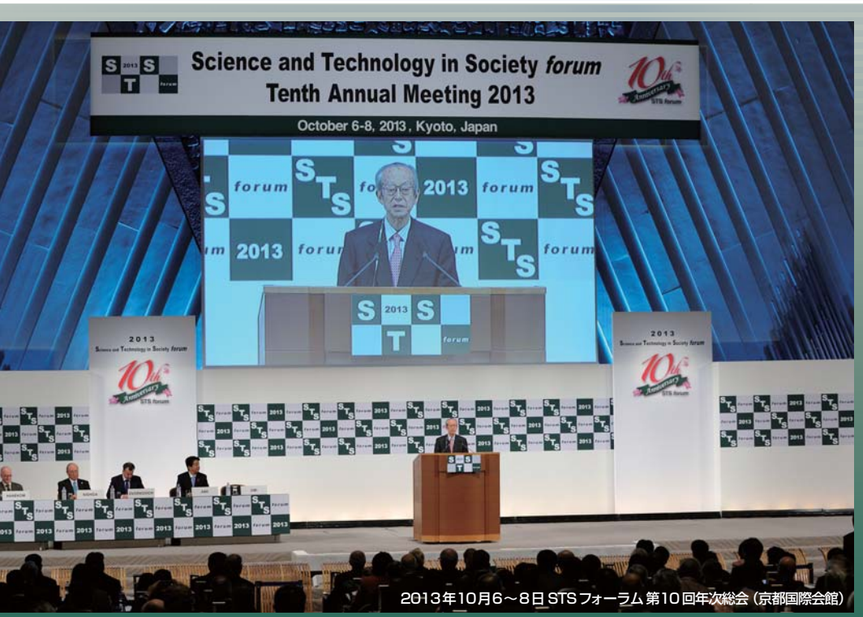
ICCKyoto

Kyoto International Conference Center

巻頭インタビュー

科学技術の「光と影」に立ち向かう
～京都国際会館と歩んだ10年間～

—毎秋京都国際会館で開催されてきたSTSフォーラム※1は、2013年10月に記念すべき第10回目を迎えました。今回はSTSフォーラムの創設者であり理事長の尾身幸次氏に、10年間を振り返って想うこと、今後の展開をお伺いしました。



2013年10月6～8日STSフォーラム第10回年次総会（京都国際会館）

尾身　幸次氏
特定非営利活動法人STSフォーラム理事長

NPO法人STSフォーラム理事長。1956年、一橋大学卒業後、通商産業省に入省。1983年、衆議院群馬一区で無所属・新人でトップ当選。2001年、小泉内閣発足とともに沖縄及び北方対策大臣・科学技術政策担当大臣に就任。2006年、安倍内閣において財務大臣を務めた。2004年に、科学技術の"光と影"について話し合う、「科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（STSフォーラム）」を創設する。

10年の時を経て、50カ国から100カ国・地域へ

木下博夫館長（以下、木下）：第10回STSフォーラムを成功に終えられたこと、心よりお祝い申し上げます。10年間、会議場としてご利用いただいている当館としても大変嬉しく思っております。ご苦労された時期もあったかと思いますが、今回の10回目はどのような想いで迎えられましたか。

尾身幸次氏（以下、尾身）：周りの方々に色々とご無理をお願いしながら、何とかこの時を迎えることができました。大変ありがたく思っています。STSフォーラムは、10年前に50ヵ国・約480名でスタートしましたが、現在では約100ヵ国・地域、人数にすると1,100人近い世界中のオピニオン・リーダーが集まる会議に発展しました。初回は、まずはその1回ということで始まったのですが、開催後に評議員の方々と話し合い、やはりこの意義あるフォーラムを毎年続けていこうと決めました。そこから様々な方のご協力で10年続き、今に至るというのは、実に感慨深いですね。

木下：10年続くような深いご縁をいただけたことは、当館としても非常に光栄に思います。会議誘致の要件としては、人脈、施設整備、学術研究のストック等が大きいと思いますが、何故開催地として京都を選ばれたのでしょうか。

尾身：まずは、やはり世界中の人達が知っている場所であり、古都として歴史資産も多いことです。日本の文化や歴史に接するという意味で、京都は世界中の人達が行きたいと考える憧れの都市ですから、各国から参加者が集まりやすい風土、雰囲気があると思いました。そしてもうひとつは、最先端の科学技術が集結し、近代産業に活かされているイノベーティブな都市だということです。伝統を守るだけでなく、最先端の研究開発にも熱心で、優れた科学技術関連の企業が集まる京都は、多角的な視点から意見交換を行うSTSフォーラムの開催地としてまさにふさわしいと思いました。

開催のきっかけとなった、科学技術の「光と影」

木下：科学技術の前進がめざましい一方で、環境、倫理、安全等への配慮が重要と理事長は強く考えておられますね。

尾身：私は第1次小泉内閣発足時に、科学技術担当と沖縄及び北方担当の大臣を務めました。その際、科学技術の発展によって人類の生活が便利になっていく一方で、環境問題、クローンなどの倫理問題、ICT(情報通信技術)における個人情報の問題など、「影」の部分も大きくなっていることを強く感じました。人類の生活を豊かにする「光」の部分を伸ばしつつ、「影」をコントロールすることが必要だと思ったんです。

木下：その「影」の部分をどう克服していくかを話し合う場として、これまでにSTSフォーラムは多くの取り組みをされてきました。

尾身：そうです。この問題に立ち向かうには科学の専門家のみに任せず、政治や経済

も含めあらゆる視点から、「自分の事」として考えていく機会が必要だと考え、多くの分野で見識をしっかり持った各界の代表者の方々と相談し、2004年秋に第1回STSフォーラムをスタートさせたわけです。当時は国際会議の運営も全く初めてで右も左も分からない状態でしたが、多方面の協力もあり、実現することができました。

木下：京都国際会館の責任者としていつも感じているのは、テーマを掘り下げるには専門家、ジャーナリスト、政治家等、様々なメンバーで議論できる場を提供することが重要だということです。STSの第10回目の会議を拝見して、ますます痛感しました。多角的な視野に立った活発な議論が行われていましたね。

尾身：第10回は「エネルギーと環境」「ICT(情報通信技術)」「人口・資源問題」「21世紀の大学の役割」「保健・医療問題」などについて議論しました。活発で有意義な議論が出来るのは、STSフォーラムが各界のリーダーの方に来ていただく招待方式を採用していることにもあると思います。また、他国で開催される国際会議と同様にすべて英語です。私も不便を感じることがありますが、世界標準に合わせています。もっと多くの参加者を呼ぶことも可能ですが、各国の科学技術担当大臣やノーベル賞受賞者といった少数精鋭のメンバーに来ていただくことで、より質の高い議論を生み出すことを目指しています。いわば「ダボス会議※2」の科学技術版ですね。国の力、経済力だけではなく、科学技術の研究成果を外交に活用し世界に貢献することを願っています。STSフォーラムを日本で開催することは、日本が科学技術で世界に貢献する大きな一つの柱となっていると思います。

開催地・京都の企業を巻き込みながら新しいステージへ

木下：10年というひとつの節目を迎えられ、STSフォーラムが今後大きく飛躍するため取り組もうとしている仕掛けを理事長としてはどのようにお考えですか。

尾身：京都には科学技術に立脚したイノベーティブな企業が数多く存在します。そのような企業をもっと巻き込むことで発信力を高め、京都から世界規模の行動へと繋げていきたい。また、STSフォーラムは開催以来、一般市民の生活水準の向上や、経済発展への貢献に対する必要性に応じて発展してきました。扱うテーマも最近ならiPS細胞など、今後、人々の生活や社会に大きく影響を与え得る、時代にあった議題を積極的に扱っていきたいと考えています。

木下：当館としても、会議場の立場からその取組みを応援させていただきたく思います。2014年も当館での開催をご決定いただいていますが、まもなく開館50周年を迎える当館なり京都に対して注文、期待される点などはおありですか。

尾身：会議設備のさらなる充実はもちろんですが、周辺の宿泊施設を拡充するなど、京都という都市全体で国際会議を開催するためのさらなるインフラ整備を進めていただきたいと思います。STSフォーラムの参加者は、清水寺、知恩院、平安神宮など、様々な京都を代表する場所でのスペシャルディナーを非常に楽しみにしています。今回も、第1回に訪れた大覚寺に戻って開催しました。大沢池に船を浮かべ、日本の伝統芸能を鑑賞していただいたことを昨日のことのように想い浮かべます。このような素晴らしい文化的資産と、最先端の科学技術の研究機関、そしてそれを活かす企業が共存している京都は、世界的に見ても他に類を見ません。京都国際会館が、STSフォーラムと同様に、政治、ビジネス、教育機関などの様々なセクターが連携し、世界に名立たる国際会議場へと発展していくことを願ってやみません。

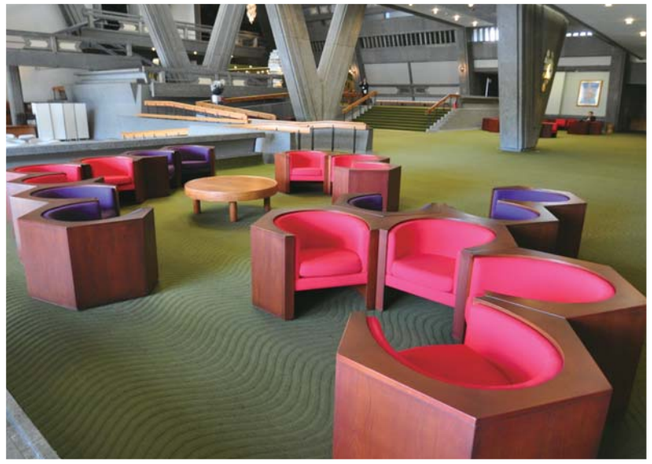
写真左）インタビュアー 木下 博夫: 1943年生まれ。国土事務次官、阪神高速道路（株）社長などを経て、2012年より国立京都国際会館館長・常任理事を務める。

※1 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（Science and Technology in Society *forum*）。科学技術と社会に関する問題を人類に共通なものとして議論するため、科学技術の研究者だけでなく、政治家、経営者、ジャーナリストなど世界中のオピニオン・リーダーが集まり、毎年秋に京都国際会館にてフォーラム（年次総会）を開催している。
※2 世界経済フォーラム。1971年に設立され、毎年スイスのダボスで開催される年次総会には、世界の多国籍企業経営者や国際的な政治指導者などトップリーダーが一堂に会する。

当館の空間を彩る 美術品たち

離れた世界を近付ける、六角形の椅子

京都国際会館1階の中心にあるラウンジ。ある時は世界中の人々が集まる休憩場所となり、またある時は非公式の交渉（ロビー活動）の場にもなります。そこで人々の会話を生み出すのに一役買っているのが、六角形の枠が目を惹く重厚な椅子です。作者は世界的な近代インテリア・デザインの先駆者、剣持 勇（けんもち いさむ）。京都国際会館建設時に、建築家・大谷幸夫の依頼を受け特別に制作されました。美術品とも言うべき独特のフォルムと鮮やかな色は、圧倒的なスケールの建築の中にあっても負けることのない、確かな存在感を放っています。様々な組み合わせにより、多面的空間を生み出す、デザイン性の高い椅子です。館内では、その他にもソファーセットや屑入れなど、剣持勇デザイン研究所によって制作されたインテリアが、モダンな空間を演出しています。



安楽椅子 F
剣持勇デザイン研究所
（メインホール前ラウンジ）

【作者名】剣持 勇（けんもちいさむ）

【略歴】 大正元年(1912年)～昭和46年(1971年)。東京出身。東京高等工芸学校（現・千葉大）卒。世界を代表するインテリアデザイナーで“ジャパニーズモダン”と呼ばれるデザインの礎を創ったと言われている。代表作である“ラタンチェアー”は、日本家具として初めてニューヨーク近代美術館の永久コレクションに選ばれる。

For you
京都の老舗の逸品を揃えた売店

訪れた方々に、京都の「本当に良いもの」をお持ち帰りいただきたい。

京都国際会館1階の売店では、清水焼や西陣織、京人形、銘菓など、京都の伝統工芸品・名産品を販売しています。京都の名立たる老舗から「本当に良いもの」だけを集めたセレクトショップとして、国内外から訪れた方々にご好評を得ています。
デザインセンスと品質の高さを併せ持つ京都の工芸品は、日本文化に馴染みのない外国の方でも、それぞれの文化圏に合わせた用途でお楽しみいただいています。
また、国内から訪れた方にも、ご家族へのお土産として、ご自分へのプレゼントとして、西陣織のネクタイや、意匠を凝らした京扇子などをお買い求めいただいております。
京都国際会館にお越しの際は、大切な方々への贈り物（みやげもの）を、ぜひ手に取ってじっくりとお選びください。

北野天満宮の梅

東風吹かば 匂ひおこせよ梅の花
あるじなしとて 春を忘るな

菅原道真公／北野天神縁起絵巻・承久本

「東風が吹いたら、匂いを私の元まで届けておくれ、梅の花よ。主人がいないからといって、春がくることを忘れるな。」

平安初期まで、日本で「花」といえば梅を指したといいます。まだ寒い時期にいち早く咲く梅は、冬から春へ移り行く季節を告げるものとして人々に愛されてきました。
「天神様」として知られる菅原道真公も、梅を愛した歌人のひとりです。優れた政治家として活躍した菅原道真公は、醍醐天皇に認められ右大臣の位まで上り詰めました。しかし無実の罪を着せられ、遠く九州の大宰府へ左遷されてしまいます。京都を去る際に詠んだこの歌で、彼は故郷を去る寂惜の念を、大切にしていた自邸の梅の香りに重ねています。その思いに応えるように、後に梅は枝を大宰府へ飛ばし主を追った…とも伝えられています。
道真公を祀る天満宮・天神社は全国にありますが、その総本社であり、天神信仰発祥の地と讃えられる京都の北野天満宮には、50種1500本もの梅が植えられています。早咲きのものは正月明けには咲き始め、見頃の2月下旬になると、境内は紅や白の花が放つ芳しい香りに包まれます。そして梅の時期が過ぎると入れ替わるように桜が咲き、京都は本格的な春を迎えます。

京都国際会館の敷地内でも、梅の花を楽しむことができます。寒さに負けずに咲く梅の姿は、見る人に季節の移り変わりを感じさせてくれることでしょう。梅の背後に宝ヶ池が広がる風景は、京都国際会館ならではの景色です。

京都国際会館

京都国際会館 主催イベント

開催報告

トルコ・イスタンブールの中学・高校生がフォーラム開催

2013年12月7日、トルコ・イスタンブールのDoga School（ドアースクール）の中学・高校生が、はるばる「京都議定書」採択の地である国立京都国際会館にて、生徒自ら日頃の授業で取り組んでいる地球温暖化に関する発表“The Multidimensional Results of the Global Warming”フォーラムを行いました。2013年6月にイスタンブール市と京都市はパートナーシティ提携を締結したこともあり、門川京都市長にもご参加いただきました。フォーラムでは、京都大学大学院地球環境学堂の渡邊紹裕教授よりトルコにおける気候変動の影響に関する講義も受け、生徒達は熱心に耳を傾けていました。

フォーラム後、生徒達は、日本文化に触れる目的で、茶室「宝松庵」にてお茶席の体験を行い、初めて目にする和菓子や抹茶に興味を持って取り組んでいました。12月6日には、京都大学への留学に興味を持っている生徒も多いことから、京都大学にも見学に行きました。この2日間を通して、生徒達は環境問題に対する意識と日本文化への興味をより深めた様子でした。

開催報告

第56回宝松庵茶会

第56回秋の宝松庵茶会を11月24日（日）に開催いたしました。晩秋の穏やかな晴れ空のもと、約600名のお客様がお越しくださいました。今回も京都市より招待された京都の大学などに通う留学生約20名に、茶の湯の体験と京都国際会館の魅力をPRしました。
また、平安時代より続く「日本の香り文化」の伝承に力を注ぐ、山田松香木店による匂い袋作りの体験や抽選会を設け、ご参加いただきましたお客様に、楽しく和の文化に触れていただくことができました。
次回は4月29日（火・祝）に開催する予定です。

2014年1月～6月開催予定のイベント・会合一覧

（2014年1月6日現在）

日程	催事名	人数
1月17日～19日	第37回日本眼科手術学会学術総会	4,000人
1月24日～26日	公益社団法人日本青年会議所2014年度京都会議	14,000人
2月1日～2日	第35回日本病院薬剤師会近畿学術大会	4,000人
2月9日	第28回京都府消防大会	2,000人
2月22日～23日	KYOTO地球環境の殿堂表彰式・京都環境文化学術フォーラム	1,000人
2月27日～3月1日	第41回日本集中治療医学会学術集会（ビックアップイベント）	5,000人
3月4日～6日	第13回日本再生医療学会総会	2,000人
3月9日	第14回日本糖尿病療養指導士認定試験	430人
3月23日～26日	第17回国際フリーラジカル学会	700人
3月24日～25日	平成26年度診療報酬改定点数説明会	4,000人
3月27日	京都スマートシティエキスポ2014・国際シンポジウム	1,000人
3月27日	診療報酬改定時集団指導	1,600人
3月29日～30日	国際ロータリー第2650地区2013～2014年度地区大会	2,500人
4月1日	京都精華大学2014年度入学式	2,100人
4月3日～5日	第114回日本外科学会定期学術集会（ビックアップイベント）	12,000人
4月13日～16日	第18回世界気管支会議・第18回世界気管食道科学会議 第37回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 第24回日本気管食道科学会認定気管食道科専門医大会	2,000人
4月17日～19日	第43回日本脊椎脊髄病学会学術集会	2,000人
5月9日～11日	第26回日本アレルギー学会春季臨床大会	4,000人
5月12日～14日	第39回ISMH国際学会・ 第79回日本温泉気候物理医学会総会学術集会	600人
5月24日～28日	第35回国際ヒューマンケアリング学会	1,000人
5月30日～6月1日	第113回日本皮膚科学会総会	4,300人
6月5日～8日	第50回日本肝癌研究会・第4回国際肝癌シンポジウムKYOTO	2,500人
6月11日～13日	第24回関西高校模擬国連大会	200人

※参加者200名以上の会議（参加者は概数）

ビックアップイベント

第41回日本集中治療医学会学術集会

2014年2月27日～3月1日

真の集中治療は多くの医療職（マルチプロフェッショナル）がプロの心・情熱（スピリット）、技術・知識を持って、瀕死の重症患者の救命に向かう必要があります。そのような意味をメインテーマの「マルチプロフェッショナルの心、技、知を集めて―」に込めました。本学術集会では、本学会、日本麻酔科学会、日本救急医学会の3学会理事長による鼎談を行い今後の集中治療のあり方を論議します。

ビックアップイベント

第114回日本外科学会定期学術集会

2014年4月3日～5日

わが国の外科医療の発展のために、若手外科医を増加させることと彼らによりよい教育システムを提供し、“輝く中堅外科医”の背中を見て“希望を持った若手外科医”が後に続くという好循環の形成が期待されています。本学術集会では、「外科学の最前線 –地域医療と高度医療の連携–」をメインテーマとし、これからの外科教育のあり方、若手外科医が携わっている明日の外科学に向けての研究の成果を発表議論します。

京都国際会館は、2016年の50周年に向けて装い新たにリフレッシュしていきます。

現在、耐震改修工事を行っております。
それに伴い、設備改修により最新の会議環境を構築する予定です。

＜外壁改修の様子＞

＜会議場 Room A＞

＜防水用銅板取付＞

＜外壁パネル取付＞

平成 25 年 10 月 20 日をもって、会議場 RoomA の耐震改修工事及び内装改修工事は完了いたしました。
工事期間中は、大変ご迷惑をおかけいたしました。
皆さまのご理解・ご協力に厚くお礼申し上げます。

※工事中も通常通り営業をしております。会場のご利用はお気軽にお問い合わせください。

▶「動画で楽しむ」京都国際会館

写真のみでは分からない当館の魅力を、ぜひ動画でご覧ください。

お手持ちのスマートフォンもしくは携帯電話のバーコードリーダーを起動し、右のQRコードを読み取ってください。
（一部の端末では動作しない場合があります。）

編集発行　公益財団法人 国立京都国際会館
住所　〒606-0001　京都市左京区宝ヶ池
TEL　075-705-1218
FAX　075-705-1100
E-mail　com@icckyoto.or.jp
URL　http://www.icckyoto.or.jp/

ICC Kyoto
Kyoto International Conference Center
国立京都国際会館　検索

Ⓒ Kyoto International Conference Center. All rights reserved.

表紙：音羽山 清水寺

平成26年1月15日発行 年4回発行